

# 生徒指導だより「こころ」

平成28年6月3日(金)

NO. 5 文責 堀 晴昭

## 体育大会よくがんばりました

5月12日(木)に結団式を行い、校長先生の「みなさんに感動を与える、元気を与える体育大会にしましょう。」という言葉、生徒会役員からの「Shiny」というスローガンの発表、紅団団長の河津さんと白団団長の坂本さんの気合いが入った決意の言葉でスタートした体育大会。みんな約1週間の練習でよくあれだけの体育大会を創りあげてくれました。すばらしいと思っています。

さて、体育大会は行進やラジオ体操、ソーランなどみんなで**そろえる**場面が多いです。これは、日常生活(靴・カバン・自転車・机・椅子などを**そろえる**)と同じです。「自分の心をそろえる」「人と心をそろえる」ことは、物事を成功させるために大切なことです。人と違うことをすることを何でも「個性」とするのは少し違います。人と同じことをきちんとする、気持ちや心をそろえることもまた、社会に出たら必要な力となりますし、それを要求もされます。「自分一人ぐらい違ったことをしていても・・・」という考え方は大きな失敗への始まりです。組織で何かをするときは集団の中の一人である自覚を持ち、みんなで目標達成へ向けて心を**そろえ**ながらがんばることが大切です。生徒は意外と「多くの中の一人は目立たない」「自分一人ぐらいは」と思っていますが、実は逆で、一人だけ違う動きをしているととても目立ってしまいます。目立つだけならよいのですが、周りに迷惑をかけた、周りの人を危険にさらしたりもします。生徒たちはこの体育大会でよくがんばったと思っています。満足感や達成感も多くの生徒が持ったと思います。しかし、「がんばった」で終わってほしくありません。鶴城中みんなでこれから何をを目指すのか、今回学んだことをどう生かしていくのか、今後どういう生活・学習をしていくべきか、その本質を見失うことなく、夢へ向けてみんなでがんばっていきたいと思います。

## ありがとうございました

年々生徒が減少し、体育大会の準備や後片付けはとても大変です。(人数が減っても準備するものはあまり変わりません。)私たち教職員も一人何役もしながらで大変疲れました。体育大会終了後、いろんな物を片付けていると、数名の保護者が「手伝います。」とテントの片付けなどを一緒にしてくださいました。まるで神様のように感



じました。本当に助かりました。ありがとうございました。

## 自転車の乗り方と置き方

山鹿市の小中学校の申し合わせ事項として、「自転車に乗るときは必ずヘルメットをかぶり、タスキをつける。」となっています。本校でもその通りに指導し、多くの生徒がきちんと守っています。しかし、先日学校が休みの日にヘルメットなしで自転車に乗っている生徒がいたそうです。(地域から連絡がありました。)その生徒はこのルールを知っていてわざとかぶっていなかったのか、ただ単に知らなかったのかわかりません。後者であれば今後気をつけてくれればよいのですが、前者であれば今後が心配です。もっと命を大切にしてほしいですし、加害者になる人のことまで考えてほしいです。ヘルメットやタスキがないことが重大な事故につながります。また、このルールを軽視する心こそが何より怖いことなのです。ご家庭でもご指導よろしくお願いします。



次は自転車置き場のヘルメットやタスキの置き方です。タスキはヘルメットの中に入れて、かぶる方を下にして前カゴに入れることになっています。1年生は入学して間もないので自転車置き場にはこのことを紙に書いて3箇所には貼っています。しかし、タスキが垂れ下がっていたり、ヘルメットがひっくりかえっていたりしています。

(2, 3年生にも少しいます。)その光景を見ながら直したりもしますが、前号で書いたように「心のコップ」が傾いたり、ひっくりかえったりしていないか心配になります。心の中は見えないように思われがちですが、いろんな場面で見ることができます。

## 避難訓練の実施

5月25日(水)に今年度2回目の避難訓練を実施しました。1回目は地震対応だったのですが、今回は火災対応です。消防署の方にも3名来ていただき訓練の様子を見ていただきました。また、学校の施設設備を委託しているビル環境熊本の方2名も来ていただき、消火器の使い方を指導していただきました。実際に3名の生徒に燃えている炎を消火器で消してもらいました。とても上手に消してくれました。何より「やってみたいです。」と手を挙げてくれた意欲がうれしかったです。(1年生・・・森本くん, 2年生・・・松元さん, 3年生・・・上野さん)今度は7月に不審者対応の避難訓練を計画しています。さて、この不審者に関してですが、山鹿署管内でも頻繁に出没している報告を受けています。これから夏場にかけてさらに出没することが想定されます。特に女子生徒は暗い夜道を一人で通ることがないようにしてください。(できるだけ複数で帰りましょう。)また、不審者を見かけたときは、情報をいただけるとうれしいです。



